

読んでほしいな

ティーンズコーナー 新着図書9月

新しく入った本の中から
ピックアップして紹介します



【そして砂漠は消える】 マリー・パヴレンコ/作 河野万里子/訳 静山社

地球の表面からほとんどの生命が消え、砂漠に飲み込まれた世界に生きる、12歳の少女サマア。サマアは部族の掟で男の仕事とされる木々を狩るハンターになることを諦めきれず、ある日、狩りに出たハンターたちのあとを内緒でついていきますが…。詩的な雰囲気とともに、強く切ない意志が伝わってくるサバイバルファンタジー。

【NO.6再会 #1】 あさのあつこ/著 toi8/絵 講談社

世間知らずな超エリートの紫苑とテロリストのネズミは運命的に出会い、偽りの都市「NO.6」を崩壊させた。「再会を必ず、紫苑」と告げて、ネズミが「NO.6」を去ってから2年後、『NO.6再会』が幕を開ける――。

二人は再び、誰もが虐げられない世界をつくることができるのか？ 罨だらけの現実二人は希望を見つけることができるのか？ 二人の少年のかけがえのない結びつきと戦いを見届けよう！

【宇宙の謎に迫る！中学生からわかる現代天文学】 島袋隼士/著 技術評論社

宇宙に関するワクワクするような疑問の答えやヒントを与えてくれる「天文学」。星や銀河、ブラックホール、宇宙の歴史など、雲南大学の初心者向け講座「現代天文学入門」を基に、選りすぐりのトピックを紹介する、宇宙についてざっくり知りたい人、宇宙に興味のある人におススメの1冊です。

【八月のタイムマシン】 秋口ぎぐる/著 グループSNE

夏祭りの開催日、数年ぶりに顔を合わせた幼なじみの男女6人。タイムリープ装置を起動し、12時間前に戻ってきたという柏木琉青は、「今夜、直墨が殺される」と言い…。1990年代の地方都市に住む若者たちが、“これから起きる幼なじみの死”を防ぐため、タイムリープを繰り返すことで事件の真相に迫る、SF青春ミステリー。



新しく入った本を check!



中高生のためのページ「そふいYA(やー)」



柏崎市立図書館蔵書検索「新着資料から探す」

